

## 105 地域の歴史遺産を巡る考古学

[会場] 市民学習センター(市民プラザ北側)4階 講義室1  
[時間] 9:30~11:30 / [定員] 60名

回	月・日	曜	学 習 題	講 師
1	5・10	金	国史跡 直坂遺跡、県史跡 東黒牧上野遺跡 －富山市南部の旧石器～縄文時代－	市埋蔵文化財センター 学芸員 納屋内高史
2	5・24	金	国史跡 王塚・千坊山遺跡群 －婦負のクニ 杉谷四号墳など－	市埋蔵文化財センター 主幹学芸員 堀内大介
3	6・14	金	国史跡 北代遺跡 －北陸最大級の縄文中期集落遺跡－	市埋蔵文化財センター 専門学芸員 細辻嘉門
4	6・28	金	市史跡 堀I遺跡 －中世～近世の墳墓－	市埋蔵文化財センター 主幹学芸員 堀内大介
5	7・12	金	市指定文化財 遮光器土偶 －原始・古代のいのりとまじない－	市埋蔵文化財センター 所長 堀沢祐一
6	9・13	金	県史跡 金草第一古窯跡、市史跡 栃谷南遺跡 －古代の窯業生産と寺院・役所－	市埋蔵文化財センター 学芸員 泉田侑希
7	9・27	金	市史跡 中地山城跡、城生城跡、大道城跡 －富山市南部の山城からみる戦国時代－	市埋蔵文化財センター 主任学芸員 宮田康之
8	10・11	金	国史跡 安田城跡 －戦国時代の平城－	市埋蔵文化財センター 主幹学芸員 近藤顕子
9	10・25	金	国史跡指定相当の埋蔵文化財 富山藩主前田家墓所(長岡御廟所)	市埋蔵文化財センター 主査学芸員 野垣好史
10	11・8	金	市史跡 越中丸山焼陶窯跡 －近世の陶磁器生産と流通－	市埋蔵文化財センター 主幹学芸員 鹿島昌也

## 106 日本の歴史

[会場] 市民学習センター(市民プラザ北側)4階 講義室1  
[時間] 13:30~15:30 / [定員] 60名

回	月・日	曜	学 習 題	講 師
1	5・22	水	縄文時代の食料事情について －主に北陸をテーマとして－	敬和学園大学人文社会科学研究所 客員研究員 藤田富士夫
2	6・12	水	平安時代の末法思想とその後 －主に経塚をテーマとして－	
3	6・26	水	埴生八幡文書が語る戦国の世界	とやま歴史的環境づくり研究会 代表 高岡 徹
4	8・7	水	足利義持期の室町幕府	金沢学院大学文学部 教授 本多俊彦
5	8・28	水	江戸時代の地獄思想	富山県立伏木高等学校 校長 高野靖彦
6	9・11	水	南北朝の動乱－中央と地域の様相－	富山県公文書館 史料調査専門員 高森邦男
7	9・25	水	戦国～江戸時代の村と百姓	富山大学学術研究部教育学系 准教授 中村只吾
8	10・9	水	松倉城とその戦国史	とやま歴史的環境づくり研究会 代表 高岡 徹
9	10・23	水	明治維新と越中	富山近代史研究会 会長 城岡朋洋
10	11・13	水	地域近代化と歴史遺産	